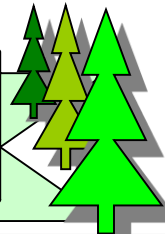




街路樹



6月

「国語科の授業改善の視点と実践例紹介」

中学校1年「星の花が降るころに」を学習していたときの出来事です。

『私』と『夏美』はまた仲良くなるといいな。
『私』は『夏美』を大切に思っているのに、心が離れてしまって悲しい。

といった初発の感想が多くあがりました。そこで「私」と「夏美」の関係を考えていこうと授業を進めたところ「夏美」はこの物語の中でかぎ括弧つきのセリフを一度も発していないことに多くの生徒が気づきました。

なぜ『夏美』のセリフはないのに『掃除のおばさん』のセリフはこんなにあるの？

一人の生徒のつぶやきから、教室は静まり返り、生徒たちは「掃除のおばさん」の会話文を何度も読み始めました。

『掃除のおばさん』との会話の方が重要ってこと？

もう一人の生徒がぼつりとつぶやきました。

では、『掃除のおばさん』との会話から考えられることをノートに書き出してみよう。

と授業を進めました。生徒たちは何度も教科書を読み返し、それぞれの考えを書き出していきました。

中学校では、4月から新学習指導要領完全実施となり、各学校では言語活動そのものが学習である国語科において、コロナ禍での主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善にご苦労されていると思います。

国語科における対話を考えるときには、感染対策をとった学習、ICTを活用した学習など、学習形態の工夫だけではなく、作者との対話、登場人物との対話自分との対話も考えられます。前述の授業では生徒と「私」「掃除のおばさん」との対話が行われていたと考えられないでしょうか。



「初任者研修・新規採用養護教諭研修」〈一般研修①〉より



今年度いわき市教育委員会が実施する初任者研修対象者は、小学校39名、中学校16名、新規採用養護教諭研修対象者は小学校2名の計57名です。

4月22日(木)に今年度初めての初任者研修・新規採用養護教諭研修(一般研修①)を総合教育センターで行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程を短縮して実施しました。

所長講話では、「教師に求められる資質・能力」について、使命感・責任感・教育的愛情や専門性、また、高度な知識や技能、豊かな人間性についての話がありました。鈴木路人管理主事からは「教職員の服務・勤務」について、いわき市立小名浜第二中学校の村上由紀子主任主査からは「社会人とマナー」について、いわき市スクールカウンセラーの西脇陽子先生からは「教職員のメンタルヘルス」についてご講義をいただきました。その後、初任者と新規採用養護教諭に分かれて、今年度の研修の進め方について説明を行いました。

研修者からは「子どもの心に寄り添っていく教師になりたい」「子どもにとって自慢の先生になれるよう自己研鑽に励みたい」「謙虚さ、素直さ、誠実さを忘れずに子どもたちと向き合いたい」などの感想がありました。

どの研修者も緊張した表情でしたが、研修が終わると、隣の先生方と互いに情報を交換している様子や笑顔が多くみられました。

コロナ禍により研修の変更が続いており、学校ならびに研修者にはご負担をおかけしておりますが、先生方にとってよりよい研修ができるよう、センター職員一同、努力して参ります。



- 人の話は最後まで聞こう。
- がんばればできる！
- 相手の気持ちを考えよう。



応援する気持ちで話す言葉。しかしこれらの言葉かけは、発達障がいのある人にとって、二次的な障がいの引き金になっているかもしれません。二次的な障がいとは、「著しい気分の落ち込み、周囲や社会との不適應、ひきこもり、精神疾患等が起こること」を指します。二次的な障がいは、周りの正しい理解や適切なかわり、適切な言葉かけ、環境の調整によって低減させることができます。二次的な障がいを防ぐには、まず言葉や視覚的な事象について「本人がどう捉えているか」を的確に知ることが最も大切です。発言者が「そのうちわかるようになるだろう」と考えているのであれば、それは全く根拠のない的外れなことで、逆効果になります。

通常の学級に在籍する発達障がいがある児童生徒においては、通級による指導の指導内容を活用することが有効です。その指導や支援においては「自己理解」に関する指導や支援が重要となります。具体的には、①学校生活の場面について、自分の言動や気持ち等を一緒に考え振り返らせます。②自分の得意なことは何か、それを生かすにはどうすればよいか、苦手なことは何か、その対応はどうすればよいか、について考えさせます。さらに、③成功体験を重ね、自己肯定感を高めていきます。

このような指導や支援によって「こうなりたい」自分に少しでも近づけさせていくことが、児童生徒の自立へとつながっていきます。

(国立特別支援教育総合研究所「発達障害のある子供の教育に関わる全ての教員の皆様へ」から一部引用)